

令和元年 7 月 23 日

各 位

大阪府中央区瓦町三丁目 5 番 7 号  
株式会社アドバンスクリエイト  
代表取締役社長 濱田 佳治  
(コード番号 8798)  
(連絡先) 総合企画部長 高田 尚  
電話 06-6204-1193

人とテクノロジーを深化させ進化する会社

保険毎日新聞に、当社の IT 活用による業務効率化についての記事が掲載されました

2019 年 7 月 12 日付の保険毎日新聞において、株式会社アドバンスクリエイト（代表取締役社長：濱田佳治、以下「当社」）の IT 活用による業務効率化に関する記事が掲載されました。

今後も、当社は IT や AI 等の最先端テクノロジーを駆使することで、生産性の向上を目指すとともに、顧客満足度の向上にも努めてまいります。

# ITの活用で効率化推進

## 来店型全店舗で土日祝日の休業実現

### アドバンスクリエイト

アドバンスクリエイトは、「働き方改革とITによる効率化」の同時進行に成功している。同社が展開する来店型ショップ「コンサルティングプラザ」(全開12カ所)は、今年4月から全店舗で土日祝日の休業を実現。顧客と保険会社間の手続き時間の短縮を実現する「御用聞き」システムの大幅なバージョンアップなどにより、平日に対応できる顧客数を増やすことが可能になり、社員からは「家族との時間を増やせる」と好評だ。土日祝日の来店客を誘致する顧客に対しては優先代理店が対応する仕組みを活用。自宅などでの相談を望む顧客への「訪問相談」は従来通り継続している。

開始して予約システムも変更。土日祝日の問い合わせは毎日稼働しているコールセンターが対応している。



相談スペース (例)



キッズスペース (例)

また、拠点の体制について村上氏は、「自以産生産性も向上しており業績への影響はない。1拠点ごとの広さや相談ブースの数・ブースの大きさを広げており、9月までに、あべのハルカス、名古屋、東京が完了する。大阪本店のブースといたう。

性別・契約履歴・来店履歴・電話対応履歴などの情報を蓄積しており、個々の顧客の当初の意向から最終的な意向までの変更を記録できる。また、今年4月から、「御用聞き」生命、マニエライフ生命、メットライフ生命、ネオファースト生命、東京海上日動あんしん生命、三井住友海上あいおい生命、FWD富士生命、メディケア生命のシステムに連携されるようになった。自社のみで活用していたAICPの仕組みは、6月末から他の代理店での利用もスタートし、1件の保険申し込みにかかる時間は、従来と比べて半減している。

## 生産性も向上、相談ブース改良も実施へ

同社では、2013年4月に営業体制を大幅に改革し、直営店舗を十数カ所のオフィスビルなどに集約した。「コンサルティングスペース」を拡大し、相談空間をグレードアップして個室化。子どもが安心して遊べるキッズスペースを設け、乳幼児連れのお客様のために授乳室なども用意。点検を絞り込む(減ら

す)ことで、これまで以上に向上している」と話す。新たな体制については、同社のホームページで早めに告知を

一方、同社が提供する顧客層システム「御用聞き」は、既契約者や過去の資料請求者の年齢・

きに入力した保険申し込みのデータは、共通プラットフォームフォーム(AICP)を経由し、セキュリ

(注) コンサルティングプラザは、札幌、仙台、東京、横浜、名古屋、大阪(本店)、梅田、阪急、梅田、アイアール、千原中央、あべのハルカス、神戸、福岡の12拠点。

**HOMAI WEB**  
 保険毎日新聞社  
 カムホームページ  
<http://www.homai.co.jp>